

# 平成28年度 消防庁予算(案)の概要

予算額(案)

**189.8億円** [ 一般会計：128.8億円 復興特別会計：61.0億円 ]

**【ポイント】一般会計の実質的伸率は+2.4%、  
一般会計と復興特別会計をあわせた総計では+8.7%**

<平成27年度当初予算との比較>

	28年度予算(案)	27年度当初予算	伸率
一般会計 (a)	<b>128.8億円</b>	142.2億円 ※1	△9.4% ※2
復興特別会計(b)	<b>61.0億円</b>	32.3億円	<b>+88.8%</b>
総計 (a)+(b)	<b>189.8億円</b>	174.5億円	<b>+8.7%</b>

※1 平成27年度当初予算額には、消防庁危機管理センター整備費等16.5億円を含む

※2 ※1を除く**一般会計の実質的伸率は+2.4%**

## 【参考1】H27補正予算額(案)

**8.0億円** 平成27年9月関東・東北豪雨災害等を踏まえた災害対応力の強化

- 緊急消防援助隊の機動力の強化・情報収集能力の向上 **6.9億円**  
(津波・大規模風水害対策車両3台、拠点機能形成車両2台 等)
- 消防団の装備・訓練の充実強化 **1.1億円**  
(救助資機材・車両 市町村分5台)



津波・大規模  
風水害対策車両



拠点機能形成車両

## 【参考2】消防団関連予算

**H28予算額(案) 6.5億円** (H27当初比 **+3.3%** (H27当初 6.3億円))

① 消防団への女性・若者等の加入促進 **4.2億円** (H27当初 2.7億円)

**【ポイント】東日本大震災から5年目、消防団充実強化法制定から3年目となることを踏まえ拡充**

- 消防団加入促進支援事業 **1.0億円** **拡充** (H27当初 0.5億円)  
(地方公共団体の加入促進の取組を支援(1団体あたり250万円を上限))
- 女性消防団員等の活躍加速支援事業 **0.7億円** **新規**  
(全国各地でのシンポジウム開催や事例教材作成)
- 地域防災力充実強化大会 **0.2億円**  
(地域防災力の充実強化の気運を醸成することを目的に全国2箇所で開催)

② 消防団の装備・訓練の充実強化 **2.3億円**

(消防学校分11台)

大規模自然災害等から住民を守るため、消防学校に車両等を無償貸し付けし、消防団への教育訓練を実施することで、地域防災力の向上を図る

救助資機材搭載型  
消防ポンプ自動車



南海トラフ地震等の大規模災害や火山災害等に備えた国民の命を守る消防防災行政の推進

28当初  
128.8億円

27補正  
8.0億円

<主な事業>

(1) 巨大地震・火山災害等に備えた緊急消防援助隊の強化

58.0億円

6.9億円

○緊急消防援助隊の大幅増隊、活動体制の充実強化、連携活動能力の向上

緊急消防援助隊設備整備費補助金49.0億円、拠点機能形成車両の整備(㉗補正2.4億円)  
津波・大規模風水害対策車両の整備(㉗補正2.3億円)、無線中継車の配備等(㉗補正2.2億円)

○ドラゴンハイパー・コマンドユニットの充実等(エネルギー・産業基盤災害対策)

エネルギー・産業基盤災害対応型消防水利システムの配備4.0億円  
エネルギー・産業基盤災害対応のための消防ロボットの研究開発2.6億円

(2) 複雑多様化・高度化する消防需要に対応するための常備消防力等の強化

30.8億円

○広域化等による常備消防の充実強化

常備消防の充実強化2.3億円、消防防災施設整備費補助金14.4億円

○防災情報の伝達体制の整備

緊急速報メールの高度化による適切な情報伝達手段の確立0.3億円【新】  
消防行政無線のエリア限定伝達等の効果的な活用による情報伝達手段の確立0.2億円【新】  
全国版防災アプリ(避難支援アプリ)の実運用化による避難行動の支援方法の確立0.3億円

(3) 地域防災力の中核となる消防団の強化

6.5億円

1.1億円

○消防団への女性・若者等の加入促進

消防団を中核とした地域防災力の充実強化4.2億円

○消防団の装備・訓練の充実強化

2.3億円(㉗補正1.1億円)

(4) 多様な主体による地域防災力の充実強化と火災予防対策の推進

4.0億円

○自主防災組織等の充実強化

災害伝承10年プロジェクト0.2億円(再掲)、地域防災リーダー育成事業0.4億円(再掲)

○火災予防対策の推進

消防用機器等の国際動向への対応0.1億円、  
日本規格に適合した消防用機器等の競争力強化0.1億円【新】

○危険物施設等の安全対策の推進

石油コンビナート等における防災・減災対策2.6億円  
円滑な非常用電源設備導入の実現0.1億円【新】

(5) 消防防災分野における女性の活躍促進

0.5億円

○女性消防職員の更なる活躍

女性消防吏員の更なる活躍推進0.5億円【新】

○女性・学生の消防団への加入促進

女性消防団員等の活躍加速支援事業0.7億円(再掲)【新】

(6) 伊勢志摩サミット等における消防・救急体制の確保【新】

4.4億円

(7) 2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会等の円滑な開催に向けた大都市等の安心・安全対策の推進

2.6億円

○大規模イベント開催時の危機管理体制の充実

特殊災害対応車両の整備0.4億円、国民保護共同訓練の充実強化0.9億円  
NBC災害専門部隊教育の実施(消防大学の運営2.1億円の内数)

○外国人来訪者等への対応

次世代救急車の研究開発0.2億円【新】、音声以外の119番通報手段の確立1.0億円  
外国人来訪者等に配慮したターミナル施設等における防火安全対策の推進0.1億円

被災地における消防防災体制の充実強化(復興特別会計)

61.0億円

- 億円

消防防災施設災害復旧費補助金56.1億円、消防防災設備災害復旧費補助金0.8億円、原子力災害避難指示区域消防活動費交付金3.9億円、緊急消防援助隊活動費負担金(東日本大震災派遣へ)除染)0.3億円